

令和6年(1月～5月)労働災害の発生状況
 ※労働者死傷病報告(休業4日以上)の死傷災害により作成
 ※()内の数値は死亡者数(内数)を表す

(1)業種別の労働災害発生状況(対前年比)

【表1 業種別の労働災害発生状況】

尼崎労働基準監督署

業種	令和6年(1月～5月)		前年同期		前年比較		
	死傷者数 (人)	構成比 (%)	死傷者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	
全産業	147	100.0%	168	100.0%	-21	-12.5%	
第一・二次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を含む)	70	47.6%	76	45.2%	-6	-7.9%	
製造業	25	17.0%	34	20.2%	-9	-26.5%	
鉱業							
建設業	14	9.5%	10	6.0%	4	40.0%	
運輸交通業	25	17.0%	22	13.1%	3	13.6%	
貨物取扱業	5	3.4%	8	4.8%	-3	-37.5%	
農林業							
畜産・水産業	1	0.7%	2	1.2%	-1	-50.0%	
第三次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を除く)	77	52.4%	92	54.8%	-15	-16.3%	
商業	卸売業	2	1.4%	2	1.2%		
	小売業	9	6.1%	18	10.7%	-9	-50.0%
	上記以外の商業	5	3.4%	6	3.6%	-1	-16.7%
	計	16	10.9%	26	15.5%	-10	-38.5%
通信業	5	3.4%	2	1.2%	3	150.0%	
保健衛生業	医療保健業	9	6.1%	9	5.4%		
	社会福祉施設	22	15.0%	31	18.5%	-9	-29.0%
	上記以外の保健衛生業						
	計	31	21.1%	40	23.8%	-9	-22.5%
接客娯楽業	飲食店	7	4.8%	3	1.8%	4	133.3%
	ゴルフ場						
	上記以外の接客娯楽業	3	2.0%	2	1.2%	1	50.0%
	計	10	6.8%	5	3.0%	5	100.0%
清掃・と畜業	ビルメンテナンス業	3	2.0%	3	1.8%		
	廃棄物処理業	1	0.7%	4	2.4%	-3	-75.0%
	上記以外の清掃・と畜業	2	1.4%	2	1.2%		
	計	6	4.1%	9	5.4%	-3	-33.3%
その他の事業	警備業	2	1.4%	3	1.8%	-1	-33.3%
	上記以外のその他の事業	4	2.7%	4	2.4%		
	計	6	4.1%	7	4.2%	-1	-14.3%
金融広告業	2	1.4%			2		
映画演劇業							
教育研究業	1	0.7%	3	1.8%	-2	-66.7%	
官公署							
(陸上貨物運送業)	27	18.4%	27	16.1%			

注 一の三次産業は通常、非工業的業種に運輸交通業、貨物取扱業を加えたものをいいますが、ここでは、非工業的業種(商業、通信業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、その他の事業、金融広告業、映画演劇業、教育研究業、官公署)を第三次産業と呼んでいます。